

第 7 回 西東京市 障害者基本計画検討委員会 議事要旨

会議の名称	西東京市障害者基本計画検討委員会（第7回）
開催日時	平成16年2月18日（水）午前10時から12時まで
開催場所	保谷東分庁舎第2会議室
出席者	（委員） 柳田委員長、伊藤委員、阿部委員、今村委員、甲斐委員、風早委員、黒子委員、村田委員、雪委員 （事務局）長澤障害福祉課長、西谷生活支援係長、町田サービス給付係長
欠席者	（委員） 田口副委員長、笠井委員、星委員
議題	(1)障害者基本計画（案）について (2)その他
会議資料	(1)第6回障害者基本計画検討委員会会議録 (2)障害者基本計画（案） (3)2月15日号市報掲載・市民意見提出手続制度（パブリックコメント）検討結果 (4)市民意見提出手続制度（パブリックコメント）検討結果の全文及び検討事項 (5)事前送付した計画（案）に修正を加えた一覧表 (6)シンポジウム「みんなでつくろう安心なまち」（チラシ）
会議内容	発言者の発言内容ごとの要点記録
発言者	発言内容
委員長	第7回障害者基本計画検討委員会を開会する。まず、前回の会議録の確認をお願いする。
委員	11頁に「車いすの掃除をする」とあるが、これは「車いすで掃除する」の誤り。
委員長	その他になれば、11頁を修正のうえ、会議録を承認することとする。
事務局	資料3、資料5に基づき、障害者基本計画（案）を説明。
委員長	意見のある委員はどうぞ。
委員	国・都への要望で、心身障害教育改善の要望が削除されたのはなぜか。
事務局	障害児教育については、教育委員会のほうの計画になる。市教育委員会及び都の教育庁の所管となるため、要望を出す場合にも市教育委員会からということになる。本計画での都・国への要望は、主に障害者施策に関するものとした。
委員長	障害児に関連しては、教育委員会と関係する部分も多い。事務局には苦労していただき、この委員会の意見にもきちんと対応してもらったと思う。今後は、推進体制の中の、「保健福祉推進委員会」の中に、ぜひ教育委員会も入れてもらいたい。
事務局	教育委員会と首長部局とは組織が異なるが、連携を密にしていかなければいけないと思っている。また、この間にも、その都度、協議をしながら進めてきた経緯もある。「保健福祉推進委員会」の委員に入ってもらうことは難しいかも知れないが、キャッチボールをしながら進めていくことは必要だと考えている。推進体制としては、障害者基本計画だけでなく、保健福祉部の所管する地域福祉計画、健康推進プラン、高齢者保健福祉計画も含めて、一体的に進めることになる。部を超えたもの、組織を超えたものについては、その都度、所管のところと協議をしながら進めていくことになると思う。
委員	これからの問題だが、「保健福祉推進委員会」の設置は不可欠である。これから必

	<p>要なのは、障害あるいは難病をもつ人の問題を、健常者が日常的にいか理解していくか。推進委員会では、様々な働きかけをしていくべきである。計画を実行していくためには、私たちの情熱と知恵と、まわりの人に対する理解を求める努力が不可欠になる。そうでないと、単なる作文に終わってしまう。これだけできあがった計画を文章だけにしてしまうのは、あまりにも惜しい。これを生かすものにしていきたい。それには健常者の理解が足りないと考えている。明日、もっと明るい社会ができるように、親と子が笑って手をつないで歩くことができるようになってほしいと思う。この推進委員会の実質的な立ち上がりを期待する。</p>
委員長	<p>この計画の中に具体的な数値目標が入っていないが、何とかならないか。</p>
事務局	<p>長期的のスパンの中では利用実態が把握しにくいので、利用状況によって対応します。</p>
委員長	<p>財政面の厳しい状況の中で、ヘルパーの数値を入れていただけることは、ありがたい。もう1つ気になる点は、計画には重点項目を入れる場合もある。これは善し悪しで、「重点項目を優先すればよい」という判断と、「どれも同じように重要だと考えて進めるべき」という考えもある。この計画では、重点項目を決めるべきか、それともすべて重点ということによしとするか、意見をいただきたい。その他の意見でもかまわないが。</p>
委員	<p>障害児教育については、少し残念な印象がある。どうしても所管課や国で進めている特別支援教育との関係から、この障害者基本計画の中で、統合教育への何らかの道筋を盛り込み切れなかったことは残念。それでも、これがおしまいではないと思っているので、今後も、普通学校に通っている子ども、あるいはこれから通う障害児たちのために、少しでも何らかの明るい道筋がつけられるような施策を考えていっていただきたい。</p>
委員	<p>教育はずいぶん充実してきているが、学校を出た後のこと、作業所のこと、親亡き後のことが少し薄いような気がする。もう少し学校を出てからのことを充実させたいと思っている。今回の学校教育の問題については、なかなか意見がくみ上げにくいところもあるが、時間をかけて考えてほしいと思う。介助員の養成が重要だと思う。送迎ではなく、授業の際の介助など、とても難しい側面があると思っている。そのようなことも含めて、計画の中には盛り込めないということだが、どのようにして教育ではくみ取っていくのかと思う。また、卒後をもう少し手厚くお願いしたい。</p>
委員	<p>障害を持っている母と10年間一緒に暮らしてきたが、いちばん知りたかったことを知らずに、家の中で過ごしてきたと思う。このような計画案が示されたが、このようなことが行われているということ、障害を持っている人にもその家族にも、みんなが知る機会をたくさんつくってほしいと思う。商工会はこの4月1日から、西東京商工会に合併するが、もっと大きな舞台で商工会としてお手伝いできればいいと考えている。まずは、いろいろな障害を持った人がいるということ、いろいろな機会に話すことで役に立てるのではないかと思う。</p>
委員	<p>中間年の見直しを想定しているということで、これはよいことだと思う。社会の流れは、支援費制度が介護保険制度と一緒になるならないとか、特別支援教育のことなど、大きく変わってくる。先を見越した計画ということではよいのではないかと思う。ただし、その際にも市民参加、当事者参加を忘れないでほしい。そのようなしくみがほしい。計画書に載っている「地域福祉普及推進会議」で、中間年の見直しを進めていくのか、それとも新たにそのようなものを設けるのか。</p>
事務局	<p>「地域福祉普及推進会議」の委員の任期や構成についてはまだ決まっていない。</p>
委員	<p>絵に描いた餅にならないように、私たちは常に見ていかなければならない。そのときには、重点目標みたいなものを1つ、2つあげておいたほうがよいのではないか。</p>
委員長	<p>国の観点から言えば、ノーマライゼーション、地域生活支援という観点からは、</p>

	グループホームの充実や、今まで充実していなかった精神障害者に対する施策とかを重点施策として置くことも考えられる。今までの策定の経過からすると、教育との連携が頭にあるが、教育のことを重点施策にもってくるのは困難か。あえてメインの施策を作ってしまうと、かえって整合性が崩れてしまう印象もある。玉虫色と解釈されてしまうかも知れないが、検討した事項に関しては、どれも重要でない事業はないという意識で、すべて重点事項と認識しておくこともあるのではないかと思う。
委員	インパクトの強いほうがよいかと思ったので。
事務局	この計画の上には地域福祉計画、基本計画がある。その市の基本計画の中には、この計画で網羅していることについてはあげていく予定である。また、前倒しのできるものについては前倒しで進めていく。就労支援センター、グループホーム、ヘルパーなどについても、地道に事業を進めながら、この計画に沿ってやれるものから実行していきたい。情報提供などについても、市民の皆さんに正確な情報がたくさん、早く届くように検討をしている。市の各課のホームページでも、できるだけリアルタイムで、情報が届くように工夫をしていきたい。人材育成についても、合併当初から進めており、ヘルパーのレベルアップ事業等を実施している。また、今後は、知的障害者等のヘルパーのレベルアップ事業も考えている。
委員	この計画を踏まえて、来年度の施策実行は簡単にはいかないと思う。今、市の財政は非常に危機的で、施策はスクラップアンドビルドでいかないと、ここ4、5年は動かないのではないかと。職員にお願いしたいのは、予算規模を減らさないでやってほしいということ。重点的な項目を考え、ある程度、傾斜をつけて予算編成をしてほしい。早い遅いはやむを得ない。また、単年度でみれば落ちてくる施策もやむを得ないのではないかと。重点項目を押さえていかざるを得ない。また、危機管理については、災害が起こったときに、親族がまわりにいないとこのことが問題。まわりが瞬時に手をさしのべるのは、日頃の教育の成果。その教育をこれから学校教育はしてもらいたい。教育問題との関連では、ここで出た問題を教育側に伝える努力を今まで以上にしていく必要がある。学校の人たちは障害者の問題をどう取り扱うかとまどっている。行政はある程度のPRをやってきたが、私たちの努力はまだまだ足りないところもある。私は障害者の問題を後ろ向きではなく、前向きで考えたい。子どもたちに夢を与えたい。予算の問題をよろしくお願いしたい。総額は削られても、重点項目を踏まえて対応を決めてほしい。そうすれば来年度失われたものでも、次年度、取り返すことは可能だと思う。
委員	教育委員会へのPRという話があったが、「教育プラン21」もそろそろ中間のまとめが出る段階だが、市民に対する説明会を行わないと聞いた。
委員	現在、「教育プラン21」について、話し合いを進めているのは懇談会で、計画について決める権限もない。
委員長	重点施策については、実行計画の段階で判断を委ねるかたちになるかと思う。また、支援費制度が立ち上がっているいろいろな財政面の問題も出ているが、あの制度は最低限の支援費制度をつくって、それ以上のサービスは努力をして積み上げてやっていくという性格をもったしくみになっているので、あれを守っていればよいという性格ではもともとない。限られた財政でも工夫をして、自治体間で工夫の競争などをして、より優れた障害者施策をつくっていくという方向性が大切。
委員長	表紙の案(3種類)ができていますので、ご覧いただきたい。 最後に一言ずつ感想、ご意見をいただきたい。
委員	計画案については、少しわかりにくいという印象を持っていたが、カラーの原稿を見せてもらって安心した。障害のある方、そしてご家族の気持ちをできるだけ伝えるのが私の役目だと考えていた。とても勉強させてもらったと思っている。
委員	今までやってきて、いかに健常者は障害者問題について無知なのかという思いがした。私自身がそう。もっと健常者の中に障害者が参加できるようなしくみづく

	<p>りをする必要があると思っている。危機管理の際などに、私も地域に飛び込んでいきたいと思っている。明日から地域社会に、ここで得た知識等を生かしながらか出てきたい。</p>
委員	<p>4月1日に田無商工会と保谷商工会が合併して、より多くの会員が集まり、より大きなステージになるので、商工会で役に立つことがあれば言ってほしい。</p>
委員	<p>全体を見渡しながらか、この会議で発言していくことは難しいことだと感じた。こんなに素敵な計画案ができたので、これが実現していくように見守ってきたい。</p>
委員	<p>健常者は障害者に対して無関心な面もある。この会議に参加することにより、障害者に対する視野が広がった。ここで勉強したことを、どのように皆さんに伝え、具体的に多くのことを理解してもらるか、また、それをどのように実践していくかということをお皆で考えてもらうことが、私の役目だと思う。また、教育はいい市をつくる原点だと思うので、障害者福祉と教育委員会など、できるだけ連携を持って前へ進んでほしい。</p>
委員	<p>できあがった計画が、この西東京市で生活している障害者、そして共生ということで一般市民にも、よく浸透して理解され、本当の意味でのノーマライゼーションの社会が実現していくための第一歩の計画となっていてほしい。施策に十分反映させてほしい。</p>
委員	<p>一般の人がなかなか理解してくれないという話があった。最近は、いろいろな機会でお理解をしてくれようとしている気持ちは感じているが、実際にはなかなか通じないときもある。私たちの考えていることが計画のいろいろなところに出ているので、これからは私たち訴えることが「ここに出ている」と言えるのでよかったと思っている。</p>
委員	<p>今回、応募した動機は、福祉を西東京市のまちづくりの中で大きなテーマの一つとして考えるべきではないかということ。福祉というのは、障害者や高齢者と分けなくて、困っている人が支援を受けられるほうがよい。それには第一歩として、誰にとっても西東京市が住みやすくなればよいと思っている。この計画案の中で私が特に期待しているのは、27頁「人にやさしいまちづくりの推進」。この条例の制定には期待しており、先日の説明会にも参加した。今後も市民として意見を言っていくたい。また、55頁「ふれあい収集の実施」はとてもうれしい。この計画では、障害福祉課だけでなく様々な所管課や社会福祉協議会との連携が記されている。これは、「福祉はまちづくりである」証拠だと思っている。今後もこのように小回りのきいたサービスが増えていてほしいと思う。</p>
委員長	<p>委員会で出た内容と事務局との調整では、事務局は極めてシビアに「難しい」「努力する」など内容を詰めてきたので、けっして絵に描いた餅にはなっていない感触を持っている。ただし、計画は計画なので、今ある状況で判断されたプランでしかない。状況が変われば、また新たなニーズも生まれてくる。また、この計画を実行していかって何かが満たされれば、それに関わる問題も出てくる。この計画を実行することが本当の目的ではなく、あくまでも西東京市に暮らす障害者の生活が豊かになっていかないとはいけない。その目的を見失わないようにしたい。この委員会で出された意見を踏まえて、この計画を理解していただき、西東京市の障害者福祉の推進に力を合わせていけたらと思っている。各委員の真摯な議論、事務局の誠実な対応に感謝しながら、この委員会を閉会とする。</p>
	以上